

【家庭科】

<学習内容>

◆「3 ソーイングはじめの一步」に取り組みましょう。

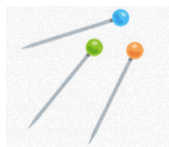
（教科書 20～24 ページ）

（1）身の回りの布製品のぬい目などを観察して、針と糸でぬうことよさに考えたことをノートや取組シートに書きましょう。

※例：給食袋 クッションカバー 洋服 カーテン ペンケース など

生活の中にはたくさんの布製品があるね。布をぬい合わせるといろいろなものを作ることができるね。

（2）教科書 21 ページを見たり、実際のさいほう用具を見たりして、用具の名前と使い方を覚えましょう。



（3）教科書 22～24 ページを見て、針と糸を使ってぬってみましょう。

※準備するもの：針、手ぬい糸、フェルトや不用布、糸切ばさみ、ボタン

【動画を参考にみるのもよいでしょう】

NHK for School 「手ぬいでイカした小物づくり」

https://www.nhk.or.jp/katei/kateika/?das_id=D0005240014_00000



※教科書の 23 ページにも QRコードがついています。閲覧が可能であれば、そちらも御活用ください。

<保護者による関わり方のポイント> ※可能な範囲でお願いします。

- ・この学習では、身近な布製品を観察することから、身の回りにはたくさんの布製品があること、それぞれの製品に合わせた縫い方をしていること、針と糸で縫って作ることの楽しさを感じてほしいと思います。
- ・今回はじめて裁縫セットを使うこととなります。玉結び玉どめなど最初は上手いかわからないこともありますが、何度も練習することが大切です。継続して取り組もうという意欲につながる声かけをお願いします。